

# らいてうの家 通信 7号

2007.10.1

...平和・協同・自然のひろば...

らいてうの家 〒386-2201 長野県上田市真田町 長十の原1278  
TEL/FAX 0268 74 1385  
NPO 平塚らいてうの会 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4 11 9 303  
TEL/FAX 03 3401 6383

## 新しい発見を育てたい 2年目のらいてうの家で思う

らいてうの家館長 米田佐代子

今年、らいてうの家ではいくつもの新しい発見がありました。訪問者は昨年約3000人に続き、今年もどうやら2000人には届きそうです。リピーターの方、職場や地域の団体などのほか、行政の男女共同参画にかかわる団体などの研修旅行もふえました。

もう一つの収穫は「らいてう講座」に岸田衿子さんや小沼通二さんなど著名な文化人をお迎えして、らいてうの自然や平和への思いにつながるお話をうかがえたことです。9月22日には国際的なフルート奏者大和田葉子さんの演奏と宮島満里子さんの「源氏物語講座」のジョイントというイベントも実現、しかも杉山洋子さんのお琴も加えたコラボとなりました。さらに辻井喬講演会の成功をはじめ、地元の方の案内で菅平湿原を歩いたり、薬草園に「らいてうの家ハーブ園」ができたりと、地域とのつながりが深まったことも成果です。新パネル「らいてうと信州」も好評でした。私は10月から信濃毎日新聞社の「信州 Live on ブログ」のブロガーとして情報発信をします。「らいてうの家紀要」も発刊予定です。

じつは「家」の運営はすべてボランティアでたいへん厳しく、いつまで開館を続けられるか見通しがありません。でも、ここに芽生えた新しい方向をなんとかしても育てたい。それにはお金が必要です。平和と自然を愛し「憲法を守りぬく覚悟」を訴えたらいてうのこころざしをひろめるため、会員、維持会員、寄付、グッズ購入などにご協力ください！

## 秋の菅平・あずまや高原のキノコを楽しむ

10月14日(日)

10:00~12:00 長野県薬草園集合 りいてうの森で笹刈り  
12:00~13:00 昼食(地元の美味しいキノコ鍋)  
13:00~15:00 キノコ探しウォーキング  
昼食代 500円(予定、笹刈り参加の方は無料)

申し込み・お問い合わせ先

NPO 平塚らいてうの会 Tel/Fax 03-3401-6383  
真田らいてうの会(花岡) Tel/Fax 0268-72-2437  
上田らいてうの会(杉山) Tel/Fax 0268-35-2192



2007年「森のめぐみ講座」 秋の清涼な風を感じながら森を楽しみませんか？

<注>台風9号の影響で、国道144号線の渋沢過ぎからあずまや高原「らいてうの家」方面に左折し、菅平高原線に入った道路の路肩が崩落。当初全面通行止めでしたが、地元真田、上田らいてうの会会長から地方事務所、上田建設事務所への働きかけにより緊急作業が行われ、9月11日午後から片側交互交通になりました。大型バスは通行止めです。菅平回りをお願いします。気をつけておいでください。

7月の辻井喬講演会にあたっては上田・真田を中心に多くの会社やお店、団体が名刺広告にご協力くださいました。プログラムに載っていませんが加藤製作所、有賀技建からもご協力いただきました。心から御礼申し上げます。

## うれしい！ひとこと

・自然に抱かれ、らいてうを偲び、この家を建てられた方々の志を思いました。初めてうかがい、木の香りに包まれました。(山田)。  
・やっと念願叶って、はじめて来てびっくり、さすが女性の設計士さんと感心しました。(山辺)。  
・3回目、いつ来ても落ち着ける場所で大好きです(藤野)。  
長い山道をまだかまだかと車を走らせ、たどり着いた所にすてきな家がありました。中には木の香りがいっぱい、心が落ち着きます。この時間、空間も平和があってこそと改めて思いました(西沢)。  
・たまたま通りかかって「あーここだったのか」と足を

## 感想ノートから

運びました。半日ゆったりとしたよい時間を過ごさせて頂きありがとうございます。改めて女性史の勉強をしてみようかと思えます(小山)。

・「元始、女性は太陽であった」この言葉にひかれ続けてきました。らいてうさんのおうちが出来たと知り、いつかは逢いに来たいと思っていた願いがかないません(朝田)。  
・湯川秀樹とともに 核のない世界をめざして 小沼先生のお話を聞いて、けっしてあきらめてはいけないこと、常に希望を持つことが大切だということを感じました。平和は絶対守られる！！(柳沢)。

## 9月22日(土) お茶会と源氏物語の朗読とお話で素敵な秋の一日でした。

午前中は大久保宗秀さんによるお茶会が催され、秋らしいお茶菓子とお抹茶をいただき、おかわりの声も出るほど心なごむひと時でした。

午後はらいてう講座 “紫式部からのメッセージ 源氏物語 夕顔の巻”

宮島満里子さんによる源氏物語夕顔の巻の朗読は、大和田葉子さんのフルート演奏で始まり、さらに杉山洋子さんの琴を加えた思いがけないコラボレーションとなり、しばし紫式部の世界に浸りました。



### 第10回らいてう講座ご案内

#### 紫式部からのメッセージ 源氏物語

10月7日(日) 13時~15時

講師 宮島満里子さん

フルーティスト

### 大和田葉子さんから杉山さんのブログへの書き込みをご紹介します。

例年の軽井沢サマーミュージックスクール&音楽祭(今年で第44回目)の11日間続くハードなコンサートとセミナーが終了した日の午後、かなり疲れ切ってはいたものの、何かに引かれるようにふらりと一人で車を運転しお伺いした「らいてうの家」でした。しかも、その日は思いがけず、ステンドグラスのライトアップの日であり、遅くまで開館していて、更に、静かな家に急に人がざわざわと集まり始めたのです。そして、皆様持ちよりの豪華で心のこもった美味しいご馳走が並び始めたのです。お食事の途中から、突然、照明が暗くなり、早速に聞き覚えのある音が・・・私のCDの演奏でした！・・・で、意外にも神秘的な空間になってしまいました。

その晩の帰り、の会話から、今回の「夕顔」に・・・。問も無くですね。らいてうさんのお心が、米田先生、杉山会長を通してこうして美しい心の人々をどんどん惹きつけてお友達にして下さる。22日は、世界に二つと無い、ここだけの特別な、歴史的なイベントになりそうです！宮島さん、初対面になりますが、どうぞ宜しくお願い致します。

あの特別に空気の澄んだ静かな環境、薬草園の不思議なエネルギー？・・・等の中にある「らいてうの家」再訪問、皆様との再会、心待ちです！感謝と期待を込めて。(9月20日夜)

2007年の開館は11月5日(月)が最終日。冬休みに入る前に「家」にご苦労さん！と10月29日(月)30日(火)大掃除をします。大掃除を手伝っていただける方は下記へご連絡ください。

NPO 平塚らいてうの会

東京都渋谷区千駄ヶ谷4-11-9-303 TEL・FAX 03-3401-6383

口座番号 00150-9-553046 NPO平塚らいてうの会